

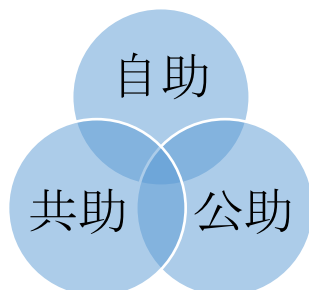
手作りマスクの制作について

1 自分のため、周囲のためにマスクを手作りしましょう。

新型コロナウイルス感染症は、世界で猛威を振るっています。自分の命や周りの人の命を守るため、予防が大切です。しかし、感染予防、拡大防止に効果があるとされるマスクは市場で供給が十分ではない状況です。

そこで県教育委員会では、高島市の高島 晒 協業組合さんのご協力を得て、手作りマスクキットをお送りすることとしました。小学校や中学校の家庭科で裁縫の勉強をしてきた経験を生かして、手作りマスクの制作に取り組んでください。マスク素材は抗菌処理がしてあり、洗って使うことができます。

高校生は、行動範囲、仲間との関係ともに広く、感染拡大リスクも高いと言われています。自助に向けて積極的に行動し、さらに共助の気持ちを高めてこの困難を乗り越えましょう。



【自助】自分の命は自分で守る

【共助】自分たちの周りの人を守る

【公助】国や県などがみなさんの命を守る

2 家族との絆を深めましょう。

分からないことはおうちの方に相談したり、手伝ってもらったりして、マスク作りを通して、新型コロナウイルス感染症対策をきっかけに家族との絆を深めましょう。

3 滋賀県の地場産業に目を向けましょう。

手作りマスクの材料の高島ちぢみは、独特の風合いを持つ衣料用織物です。表面のシボと呼ばれる凹凸がサラリとした涼感を生み出し、心地よい肌触りです。暑くなるこれからの季節に最適な素材です。滋賀の地場産物を生かしたマスクを作成し、本物のよさ、滋賀の地場産業のすばらしさを体感してください。